

民主

PRESS MINSHU

2008年2月(2)

号外

定価200円(消費税込み)
年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部

東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

神奈川県
第5区総支部版
総支部代表 田中慶秋



ムダ遣いストップ、生活を重視

民主党は国民の暮らし向上のための法案を具体化

生活が、第一



参院で民主党が第一党になったことで、道路も年金も役人がフタをしてきた問題点が明らかになってきた。この動きに慌てているのが官僚の言うがままに政治を動かしてきた自民党だ。全力を挙げて官僚による自民党政治を変えていかなければならない。

特に、特殊法人と役人の天下りは国民の暮らしを置き去りにしたムダ遣いの温床になっている。利権から生まれるムダは年間10兆円と言われ、これを年金、医療、介護の福祉予算に充てれば増税しなくて済むことになる。

政治とは、国民の暮らしを第一に考えることだ。

● 年金を守る

年金通帳の交付、年金制度の一元化

● 雇用を守り格差と戦う

最低賃金1000円/h、社員の均等待遇

● 政治・行政の改革を徹底する

天下り禁止、談合の根絶、政治資金の透明化

● 子育て・教育を社会全体で支える

月額2万6千円の子ども手当、奨学金拡充

● 産科・小児科などの医師不足を解消

緊急行動計画策定、へき地医療の対策

● 農業・林業を元気にして、食の安全を守る

戸別所得補償制度の創設、先進国並の自給率70%に向上

● 地域のことは地域できめられるようにする

全ての補助金を廃止、それに見合うものを自主財源として一括交付

● 日本経済の基盤、中小企業を元気に

中小企業の技術・技能を保障し、活性化の支援を行う

● 環境政策で世界をリード

洞爺湖サミットで削減目標を発表し、達成に向けて活動する

● 主体的な外交を実現

日米同盟を基軸に地元アジア外交に力を入れる

年金問題を最優先に考える——
きちんと払えばきちんともらえると思っていた。
消えない年金、減らない年金、信じられる年金を！

年金も道路もムダだらけ

年金のムダ

ムダ遣いされている年金関係経費が次々と明らかになっている。年金受給者への配慮不足で二度も送付されることになった「ねんきん特別便」関係の経費に、平成19年度補正予算案で201億円が計上される。5000万件にのぼる「宙に浮いた年金記録」のミスを税金で補てんしているが、社会保険庁は国民の貴重な税金をムダに使うことより、ムダ遣い削減の努力をするべきだ。

年金相談に訪れた人へ年金記録を思い出してもらうためのサービスが行われているが、監視態勢を強化していかないといけない。2年後に社会保険庁の民営化が決まっている。しかし、このままでは社会保険庁に年金業務を任せるとはできない。年金制度を一元化して、国がしっかり管理していくことが必要だ。

道路のムダ

10年間で道路特定財源59兆円を投じて14000キロを整備する道路計画が、政府の言う“最新の交通量等の推計”に基づくものでないことが衆院予算委員会で明らかになった。最新のデータから交通量を推計すると2030年では8%も下方であること、2050年では15.6%も下方であり、計画がいい加減な数値を基に費用対便益を計算していたことになる。道路整備中期計画のあり方自体がいい加減で、過去データに基づく計画のもとに暫定税率維持を打ち出していたことになり、政府の姿勢は極めて遺憾だ。

また、道路目的以外に使わないはずの財源が天下り先確保や民間では考えられない法外な退職金、宿舎やレクリエーションの福利厚生費にまで使われていた。995億円をかけ、全国でガラ空きの駐車場を造っていたこともわかった。

民主党は約束します。 若者にも、お年寄りにも 「安心の年金制度」を!



民主党神奈川県第5区 (戸塚・瀬谷・泉区) 政治フォーラム開催

民主党神奈川5区では政治フォーラムを開催しています。
第1回が渡部恒三、直嶋正行先生。
第2回に田原総一郎氏が講演を行いました。そして第3回に年金に詳しいながつま昭先生が講演します。田中けいしゅうとのトークも行います。

第3回
5000万件の消えた年金
8億5000万枚の全紙台帳から捜せ
衆議院議員 **ながつま 昭** 氏



2月29日(金) 18:30~20:00
会場/戸塚公会堂

●入場には整理券が必要です。申込み、問合せは
田中けいしゅう事務所まで 電話045-871-7600